

令和3年度 自彊小学校 学校評価結果（7月）

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、7月に児童・保護者の皆様を対象に行った学校教育評価アンケートの結果をお知らせします。
いただいた意見・要望は、全職員で共有し、今後の教育計画立案の参考とします。

※アンケート結果について %は肯定的な評価をあらわしています

グラフの見方

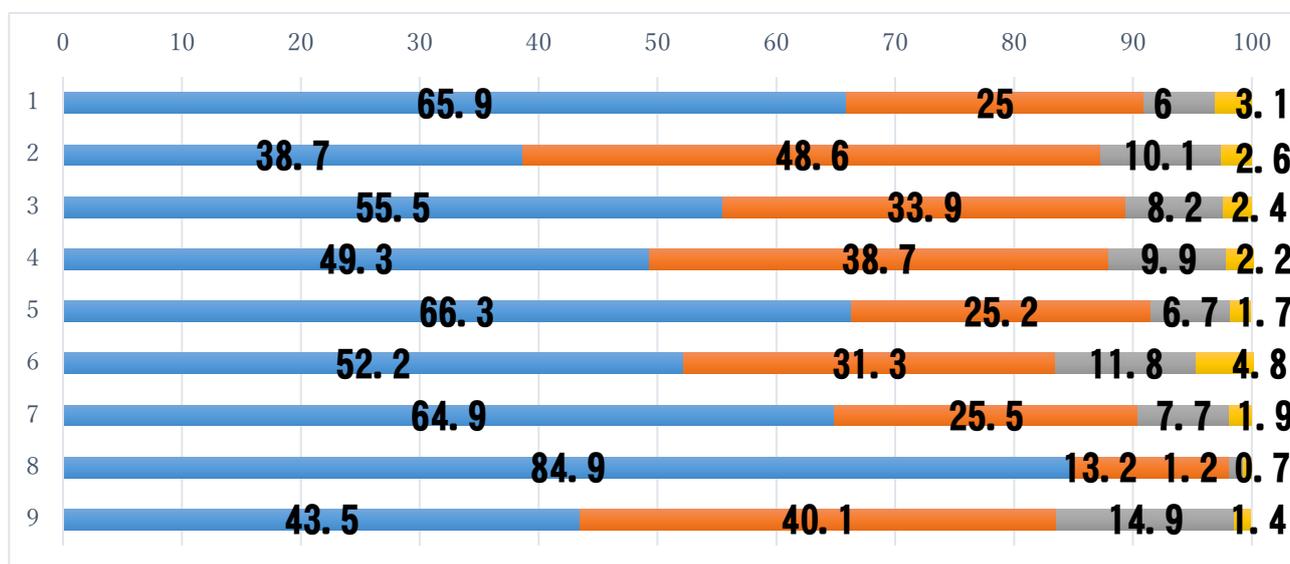
■…あてはまる ■…ややあてはまる

■…ややあてはまらない ■…当てはまらない ■…無回答

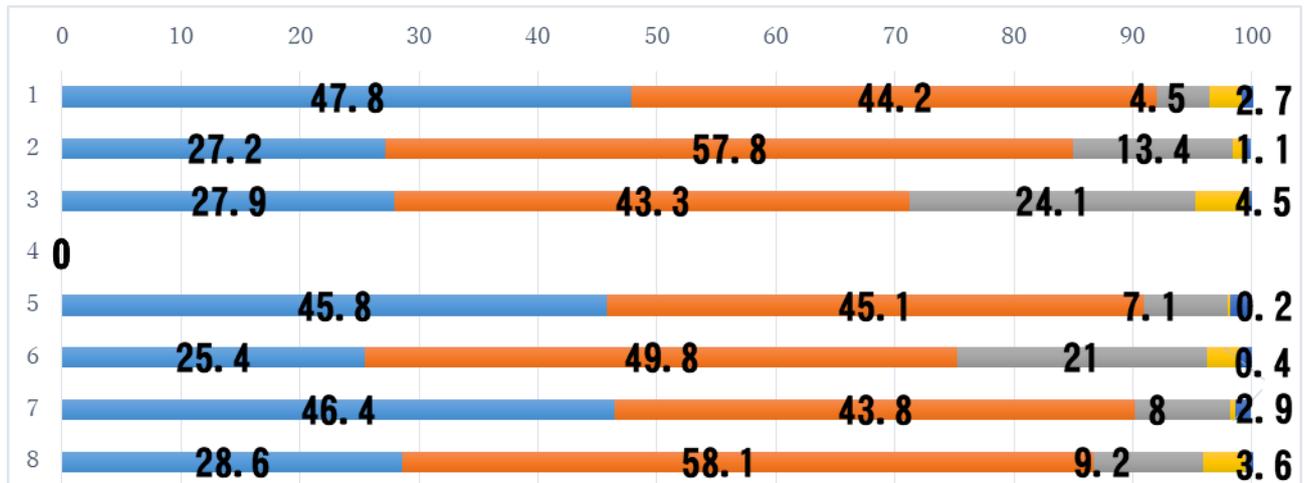
① 学校生活について

	質 問	児 童	保 護 者
1	学校が楽しい	90.9%	92%
2	めあてにむけて努力や挑戦をしている	87.3%	85%
3	進んであいさつができる	89.4%	71.2%
4	「だまってそうじ」を守っている	88%	
5	友達を手伝ったり助けたりしている	91.5%	90.9%
6	自分のよさを3つ以上あげることができる	83.3%	75.2%
7	友達のよい所を見つけることができる	90.4%	90.2%
8	先生方は、いじめのない学校になるように取り組んでいる	98.1%	80.4%
9	授業が始まる前に準備をして席に着いている	83.6%	

児童集計 (%)



保護者集計 (%)



○「学校が楽しい」と感じている児童、保護者の割合は共に90%を超えています。これは多くの児童・保護者が安心して学校生活を送ることができているあらわれだと思います。しかし、自尊感情の面では「友達の良さを見つけられる」ことが児童・保護者共に90%以上であることに対して「自分のよさを3つ以上あげることができる」という項目は70~80%であることから、周りからは認められているが、自分自身の良さとして捉えることが十分でないことがわかります。「グリーンカード」や「いいこと見つけ」等の取組から、自信をもって自分の良さを実感できる児童を増やしていきたいと思います。

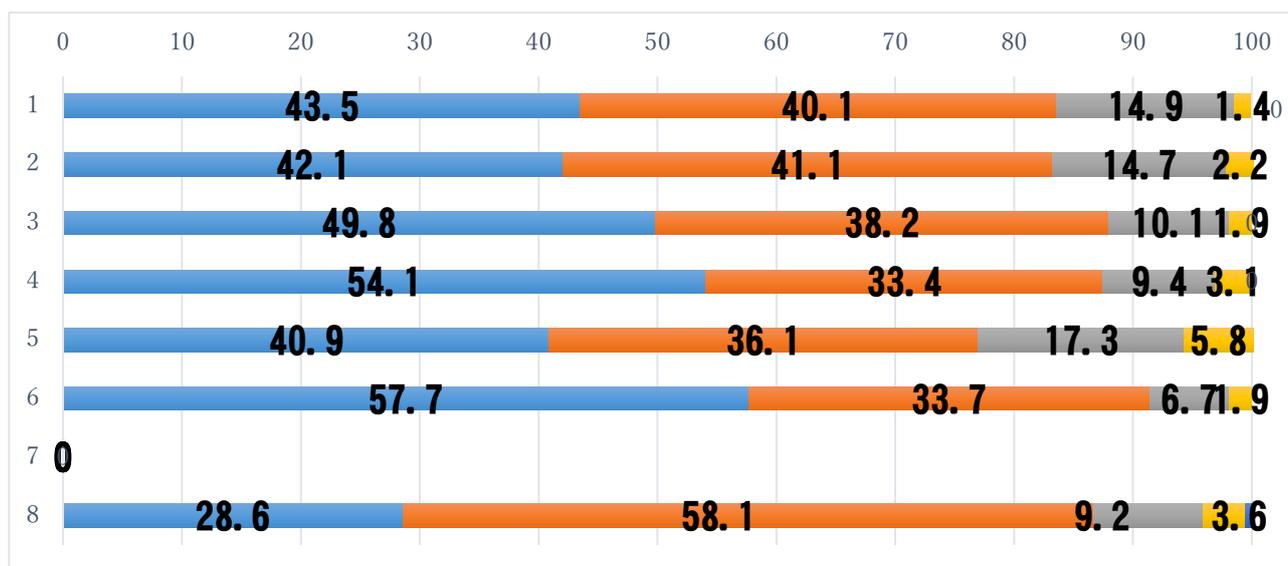
○「進んであいさつができる」ことについて児童は90%近い達成感を感じているのに対して、保護者は70%程度であり、両者の意識に大きな違いがあることがわかります。保護者からは「校内だけでなく、外での挨拶が元気よくできるようになるとうれしいです。」という意見が寄せられました。学校全体で気持ちの良いあいさつがいつでもできるように意識を変えていきたいと思います。さらに、「だまってそうじ」「時間を守る」等基本的な生活のルールの徹底を心がけていきます。また、「進んであいさつができる」「だまってそうじ」では、めざす姿を児童と共有していく必要があります。

② 学習について

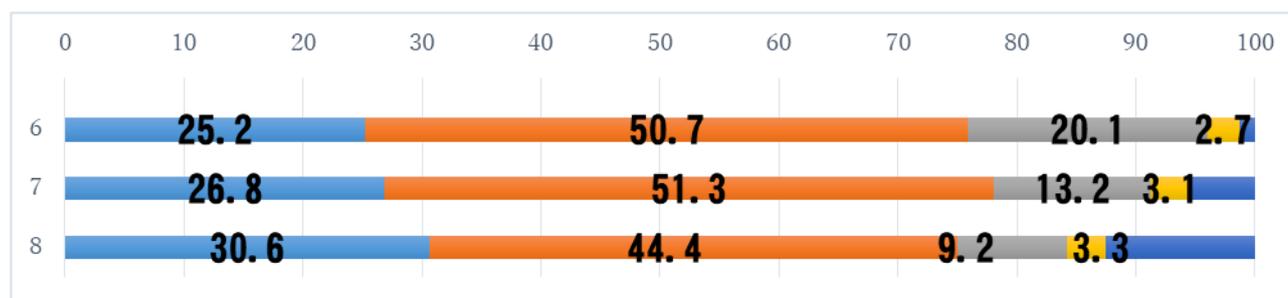
	質 問	児童	保護者
1	話し手の方を向いて、うなずきながら聴くことができる	83.6%	
2	授業で、友達の考えと同じところ、違うところに気付くことができる	83.2%	
3	聴き終わったら、自分なりの反応をすることができる	88%	
4	大きな声で、はっきり話すことができる	87.5%	

5	自分の考えを言ってから、理由を話すことができる	77%	
6	授業の内容がわかる	91.4%	75.9%
7	教職員は授業の内容がわかるまで教えている		78.1%
8	学習のためにパソコンやタブレットが役立っている	95.7%	75%

児童集計 (%)



保護者集計 (%)



○項目1～5は本校で大切にしている児童の学び方のルールです。ほとんどの項目で80%を超えており、どのクラスでも真剣に学ぶ姿勢を大切にしていることがわかります。後期には90%を超えることができるように、児童が楽しいと思えるような授業を工夫していきます。

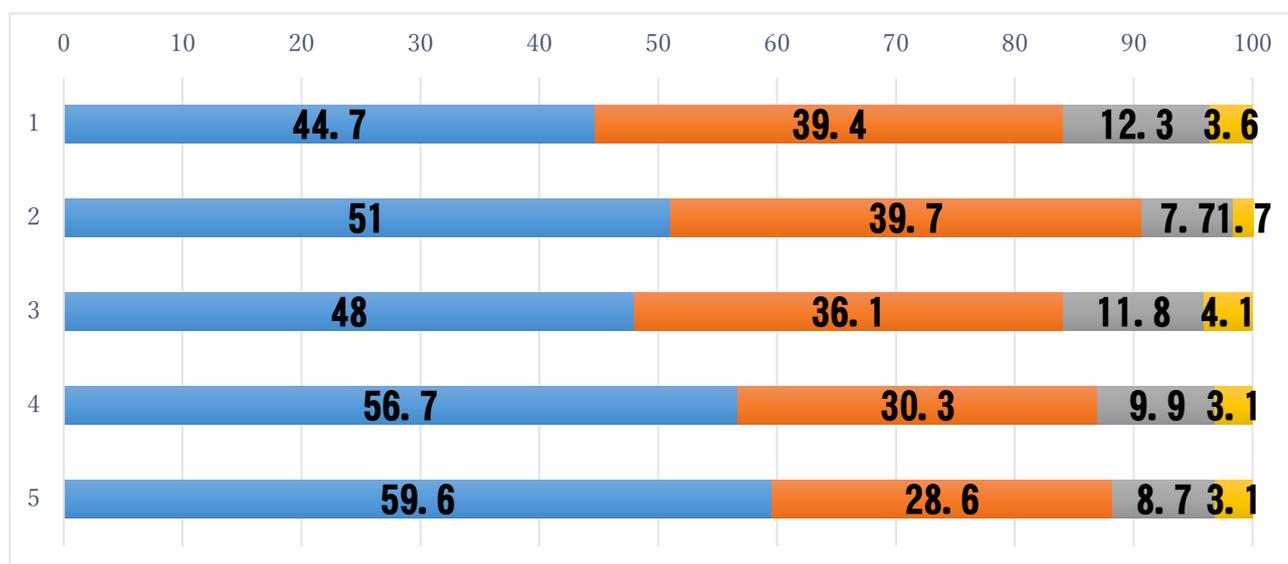
○項目8のICT活用について、本年度から町内全体で力を入れているということもあり、保護者の方から非常に多くの御意見をいただきました。良い面では「パソコン導入されてから、子どもが自主的に学習に取り組む姿が見られるようになった。」「ミライシードを利用して以前より勉強するようになった。」「パソコンを取り入れた授業は未来を見据えており、役立つと感じた。」等、これからの社会を生きていく児童に必要な力を身につけるための有効な方法であると捉えている保護者の方が多くいまし

た。さらに、様々な理由で学校に来ることに抵抗のある児童に対して、家庭でも学習ができること、学校と家庭をつなぐ1つの手段とするなどの工夫も行っています。一方、「パソコン導入はいいが、やはり、使いすぎによるパソコン、タブレットなどへの依存が心配。」「天気の良い日なども休み時間に一人でパソコンを触ったりしている子も多いようですが、外でなくても室内でも友達と遊んだりするのも大事かと思います。たくさんの友達と過ごす中から学ぶ事は学校でしか経験出来ません。パソコンを使用して良い休み時間、皆で遊ぶ休み時間など、決めて頂く等もお願い出来たらと思います。」といった使い方のルールについて心配する意見が多く挙がりました。このような実態から、「学習のためにパソコンやタブレットが役立っている。」という項目で児童と保護者の結果に差が現れたのだと思います。ICT 機器は便利である反面、個人情報への流出やネット依存など危険な面も多くあります。しかし、ここ数年でICT活用について「危険なことは制限し、規制していく。」という考え方から「正しい知識を身につけ、使いながら自分でルールを守るという意識を高めていく。」という考え方になってきています。本校でもルールはきちんと伝え、いけないことははっきりと注意しながら、児童一人一人が正しい使い方を理解できるような指導を行っていきます。

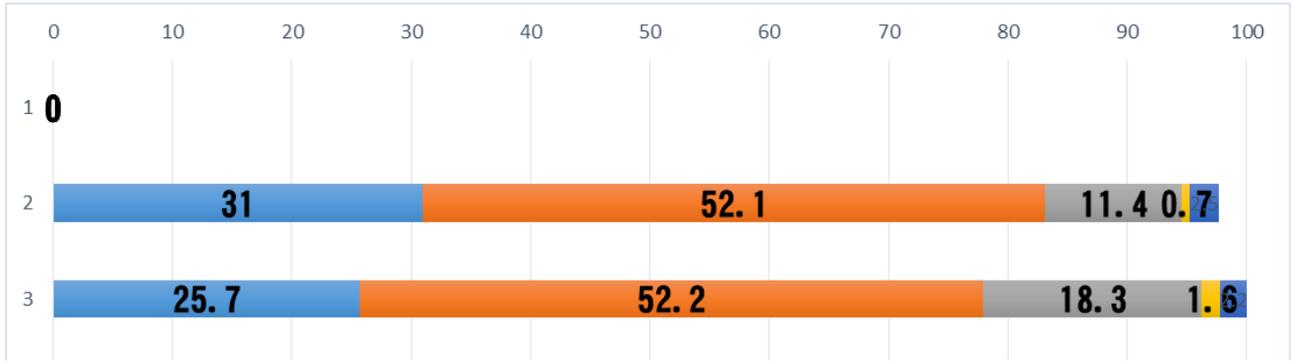
③ 学校行事・特別活動について

	質 問	児童	保護者
1	学校や学年の行事で自分の考えやめあてをもつことができる	84.1%	
2	学校や学年の行事を通して、自分のできることに挑戦する	90.7%	83.1%
3	よりよい自分や学級になるように自分のできることを行動にうつすことができる	84.1%	77.9%
4	進んで、仲間と体を動かすことができる	87%	
5	進んで、係活動や委員会に取り組むことができる	88.2%	

児童集計 (%)



保護者集計 (%)



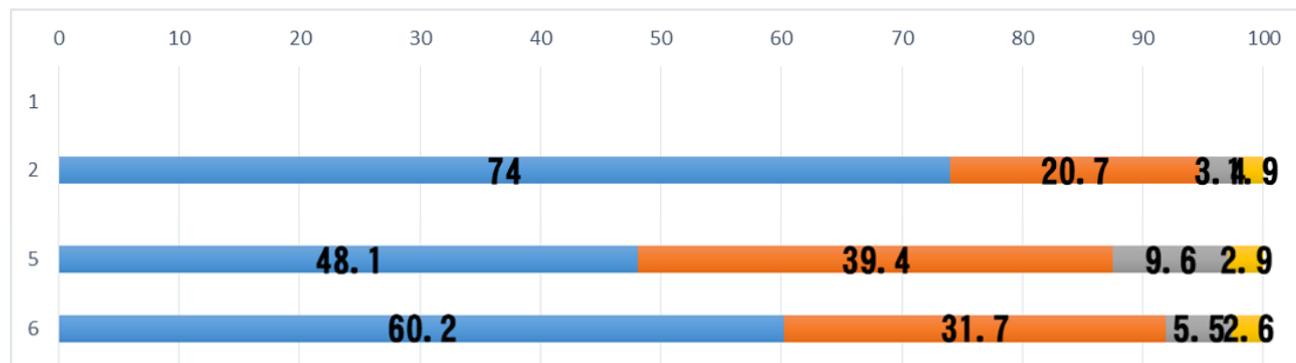
○本校では、なりたい自分になるために「計画実行力」を重視しています。児童の「自分のめあてをもつこと。」「めあてに向かって行動すること。」という項目は80%以上であり高い数値を示しています。後期には、運動会、音楽発表会等、児童が目標に向かって挑戦する行事が多くあります。簡単に乗り越えられない課題にぶつかることがあるかもしれませんが、学校と家庭の両方から励ます後押しをして、成功した達成感を学校全体で共有したいと思います。

○学校行事全般について保護者の方から「コロナ禍で大変な時期ですが、先生方がいろんな工夫を考えてくださり子供達が楽しみにしている行事を実行していただいていること、とても感謝しています。」という「学校行事は子供たちのために行ってほしい。」という意見を多くいただきました。教職員も同じ思いであり、できる限り児童に多くの経験をしてほしいと思っています。様々な行事について新型コロナウイルスの影響で実施方法を変更することがあるかと思いますが、「児童の豊かな学びにつながること」と「児童・保護者が安全に参加できること」の2つを常に考え、適切な方法を検討していきたいと思っています。

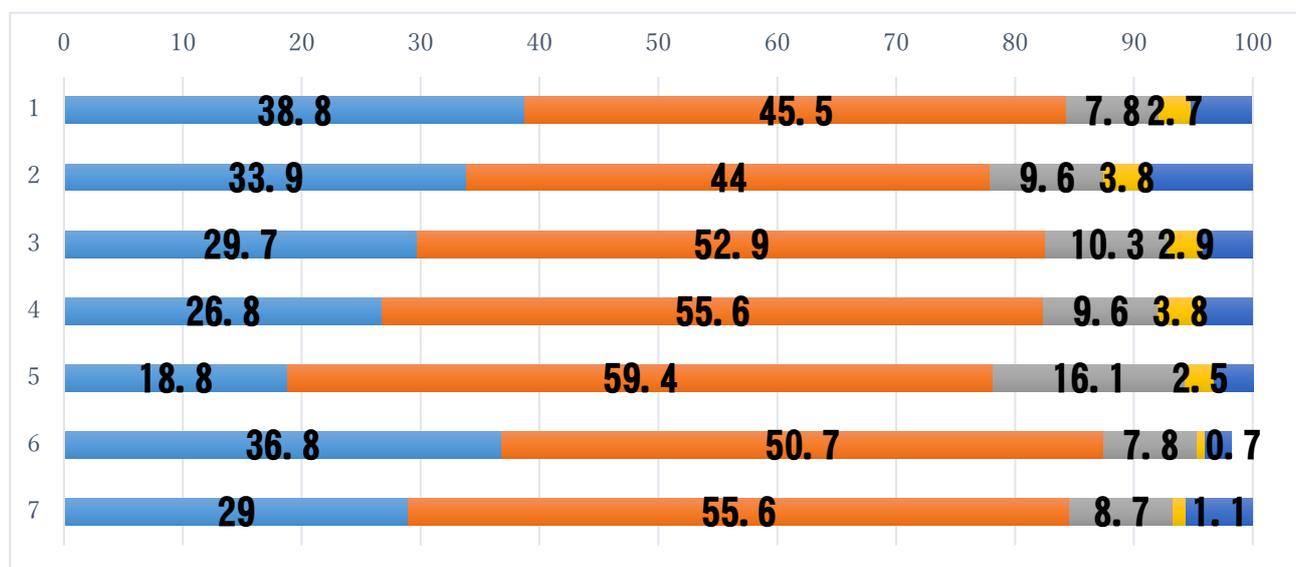
④ 学校運営について

	質 問	児 童	保 護 者
1	学校は、相談に応じている		84.3%
2	学校に、信頼することのできる先生がいる	94.7%	77.9%
3	学校は、お便りやホームページ等で子どものよさを見つけ、伝えようとしている		82.6%
4	学校の教育に満足をしている		82.4%
5	かがやく自分になるために、自分のよさを伸ばすことができる	87.5%	78.2%
6	友達のために思いやる行動をすることができる	91.9%	87.5%
7	地域と共にある学校を目指し、地域との関わりを重視している		84.6%

児童集計 (%)



保護者集計 (%)



○学校運営について児童の結果からは「学校に、信頼することのできる先生がいる」「友達のために思いやる行動をすることができる」という児童と教職員、児童同士の関係性を示す項目は90%を超えていますが、保護者の結果を見ると保護者と学校との関係性について、これまで以上に学校と家庭で丁寧な情報共有が必要であることがわかります。保護者の方からは「コロナ禍であるが分散の授業参観ができて良かった。」という意見を多くいただきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で、懇談会を実施することができず、これまでより保護者の皆様と顔を見てじっくり話す時間を十分に取ることができませんでした。保護者の方からも「コロナで仕方ないのかもしれませんが、あまり学校と親との関わりがなく、どこまで関与していいのか分からない時があります。」という学校との関わりを増やしてほしいという意見が多くありました。学級では、学年便りや音読カードを使って、できるだけ児童の良さや、学校の考え方を伝えるようにしています。また、学校のホームページの「お知らせ」をこれまでよりも多く更新するように心がけ、児童の日常の様子や行事の様子を伝えるようにしています。お時間があるときに見ていただければと思います。また、今年度は教育相談日を多数設けておりますので、気になることがあればこの機会を活用していただきたいと思います。

⑤ その他（保護者の方からいただいた意見）

（・→保護者の方からいただいた意見 ○→学校の回答）

- ・ 7月上旬の大雨時の対応が悪いと感じました。学校に、子供を送る車で校門前道路が渋滞を起し、駐車場に入れない車で通勤時の車に迷惑をかけていたと思われます。また、大雨の状況からして、きずなネットでの登校の有無、送迎車へ混乱回避の指示を一斉配信していただきたい。警報発生での対応というのは分かりますが、警報級の大雨時の対応を、再度見直して下さい。
- 緊急時の対応については気象状況を分析し、町教育委員会からきずなネットで一斉配信されています。送迎時の混乱については学校職員で対応していきたいと思います。自彊小学区には大雨で冠水する箇所がいくつかあるため、学校と教育委員会とで場所を把握し、登下校の際には職員が危険箇所に出向き安全を確保する取組を行っています。

- ・ 学校内の事では無いが、自転車の乗り方でヒヤっとする場面をよく見かけた。
- 下校後や休日の交通安全については日頃から指導をし、連休前や長期休業前には改めて交通安全についての指導を行っています。また、「交通安全リーダーと語る会」を実施し、PTA 役員、警察、交通指導員と児童で学区の交通安全について話し合う機会を設けています。

- ◎ この他にも多くの御意見をいただきました、学級の課題については学校と担任が情報を共有し改善を行ってまいります。自彊小学校の児童がより良い学校生活を送ることができるように今後ともよろしくお願いいたします。

アンケートへの御協力ありがとうございました。